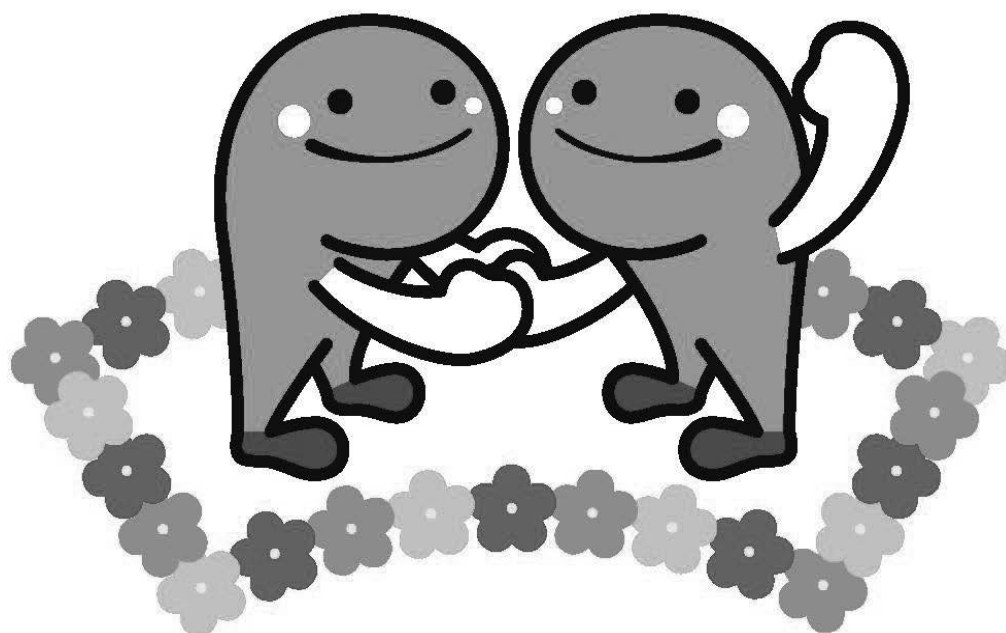


# 財 政 状 況

(第 142 回)

平成 30 年 12 月公表



高知県イメージキャラクター「くろしおくん」

## 高 知 県

## 第 1 4 2 回高知県財政状況

### 目 次

まえがき	1
1 平成 29 年度決算の概要	1
(1) 一般会計決算の概要	1
(2) 一般会計決算の状況	2
(3) 特別会計決算の状況（企業会計を除く。）	7
2 平成 30 年度予算の概要	8
(1) 予算の総額	8
(2) 一般会計	9
(3) 特別会計（企業会計を除く。）	12
(4) 企業会計	12
3 県債及び一時借入金の状況	13
(1) 県債	13
(2) 一時借入金	13
4 県有財産の現況	14
5 公営企業業務状況及び決算状況	15
(1) 平成 30 年度前期の業務状況	15
(2) 平成 29 年度の決算状況	15
6 財政健全化に関する指標	17
(1) 健全化判断比率	17
(2) 資金不足比率	17
むすび	17

# ま え が き

県では、財政運営の状況について県民の皆様にご報告し、その実態についてご理解をいただくため、毎年2回定期的に財政状況の公表を行っています。

今回は、平成29年度決算の概要、平成30年度予算（9月補正予算までを含む。）の概要、県債及び一時借入金の状況、県有財産の現況並びに公営企業の平成30年度前期の業務状況及び平成29年度の決算状況等について公表します。

## 1 平成29年度決算の概要

### (1) 一般会計決算の概要

歳入総額	4,740億3,451万3千円
歳出総額	4,645億5,383万6千円
歳入歳出差引き額	94億8,067万7千円

となっており、この歳入歳出差引き額には、平成30年度へ繰り越すべき財源74億7,390万7千円が含まれていることから、実質的な黒字は、20億677万円となります。（(2)の第1表参照）

前年度に比べると、歳入は80億7,200万4千円（1.7パーセント）、歳出は86億1,856万9千円（1.9パーセント）それぞれ増加となっています。

この決算額を予算現額に比べると、収入率において91.8パーセント、執行率において90.0パーセントとなっています。

(2) 一般会計決算の状況  
第1表 平成29年度決算と県財政の推移の状況

区分	(単位 千円)										
	平成 20	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	
歳入総額 ( A )	423,481,179	508,241,262	454,513,669	464,581,575	445,642,726	474,795,989	462,135,168	473,773,624	465,962,509	474,034,513	
歳出総額 ( B )	417,744,797	501,546,946	437,997,313	454,831,866	434,631,745	463,995,751	445,184,762	460,073,475	455,935,267	464,553,836	
歳入歳出差引額 ( C )	5,736,382	6,694,316	16,516,356	9,749,709	11,010,981	10,800,238	16,950,406	13,700,149	10,027,242	9,480,677	
( A ) - ( B )											
繰越し及び支払繰延べ額 ( D )	3,117,114	3,469,725	11,666,291	6,618,863	8,459,153	8,087,669	14,643,621	11,099,432	9,058,322	7,473,907	
実質収支額 ( E )	2,619,268	3,224,591	4,850,065	3,130,846	2,551,828	2,712,569	2,306,785	2,600,717	968,920	2,006,770	
( C ) - ( D )											
決算処分による 剰余金の積立額 ( F )	1,309,634	1,612,296	2,425,033	1,565,423	1,275,914	1,356,285	1,153,393	1,300,359	484,460	1,003,386	
( E ) × 1 / 2											
差引額 - 一般財源 ( E ) - ( F )	1,309,634	1,612,295	2,425,032	1,565,423	1,275,914	1,356,284	1,153,392	1,300,358	484,460	1,003,384	

第2表 歳入予算及び決算額

(単位 千円、%)

款	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越 事業費繰越財源 充当額	最終予算額	調定額	決算額	決算割合	
							対予算	構成比
県	65,908,135	△ 1,187,540		64,720,595	65,613,671	64,806,700	100.1	13.7
地方消費税清算金	26,549,211	295,451		26,844,662	26,844,663	26,844,663	100.0	5.7
地方譲与税	13,091,000	△ 668,166		12,422,834	12,422,834	12,422,834	100.0	2.6
地方特例交付金	168,000	17,688		185,688	185,688	185,688	100.0	
地方交付税	170,969,000	966,426		171,935,426	171,935,426	171,935,426	100.0	36.3
交通安全対策特別交付金	233,000	△ 29,495		203,505	203,505	203,505	100.0	0.1
分担金及び負担金	3,056,228	475,838		3,532,066	2,215,364	2,208,398	62.5	0.5
使用料及び手数料	5,327,623	23,810		5,351,433	5,372,451	5,347,835	99.9	1.1
国庫支出金	62,009,256	6,307,307	23,666,257	91,982,820	69,059,703	69,059,703	75.1	14.6
財産収入	817,097	130,338		947,435	990,711	990,707	104.6	0.2
寄附金	4,975	43,725		48,700	44,821	44,821	92.0	
繰入金	24,107,834	△ 2,691,926		21,415,908	21,295,916	21,295,916	99.4	4.5
繰越金	10	484,450	9,058,322	9,542,782	9,542,782	9,542,782	100.0	2.0
諸収入	18,578,043	△ 2,711,823		15,866,220	18,678,523	16,485,735	103.9	3.5
県債	68,362,000	5,134,200	17,791,700	91,287,900	72,659,800	72,659,800	79.6	15.3
計	459,181,412	6,590,283	50,516,279	516,287,974	477,065,858	474,034,513	91.8	100.0

第3表 歳出予算及び決算額

(単位 千円、%)

款	当初予算額	補正予算額等	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	決算割合	
							対予算	構成比
議 会 費	1,022,000	△ 14,903	1,007,097	975,914		31,183	96.9	0.2
総 務 費	11,276,370	405,798	11,682,168	11,369,498	2,752	309,918	97.3	2.5
危 機 管 理 費	3,050,083	△ 23,944	3,026,139	2,736,671	70,955	218,513	90.4	0.6
健 康 福 祉 費	75,579,159	△ 1,985,734	73,593,425	70,957,129	1,707,791	928,505	96.4	15.3
文 化 生 活 費	6,064,116	271,605	6,335,721	6,236,086	15,580	84,055	98.4	1.4
産 業 振 興 推 進 費	4,986,377	138,299	5,124,676	4,805,554	147,601	171,521	93.8	1.0
商 工 労 働 費	7,967,178	151,158	8,118,336	7,590,563	242,662	285,111	93.5	1.6
観 光 振 興 費	4,093,762	△ 18,033	4,075,729	3,705,541	291,151	79,037	90.9	0.8
農 業 振 興 費	12,183,313	6,522,734	18,706,047	14,472,791	3,551,359	681,897	77.4	3.1
林 業 振 興 環 境 費	13,825,695	3,264,013	17,089,708	12,999,218	3,836,612	253,878	76.1	2.8
水 産 振 興 費	4,177,879	1,619,252	5,797,131	4,779,175	835,958	181,998	82.4	1.0
土 木 費	68,971,135	41,503,843	110,474,978	78,110,164	30,187,041	2,177,773	70.7	16.8
教 育 費	106,868,226	4,857,185	111,725,411	108,806,014	1,850,506	1,068,891	97.4	23.4
警 察 費	21,529,750	△ 18,112	21,511,638	21,060,094	123,009	328,535	97.9	4.5
災 害 復 旧 費	4,631,247	1,095,320	5,726,567	3,854,987	1,648,732	222,848	67.3	0.8
公 債 費	73,539,658	△ 696,404	72,843,254	72,841,494		1,760	100.0	15.7
諸 支 出 金	39,345,464	35,189	39,380,653	39,252,943		127,710	99.7	8.5
予 備 費	70,000	△ 704	69,296			69,296		
計	459,181,412	57,106,562	516,287,974	464,553,836	44,511,709	7,222,429	90.0	100.0

注 補正予算額等は、平成29年度からの繰越額等を含めたものです。

第4表 県税収入の決算額と推移の状況

(単位 千円)

税目	平成 20	平成 21	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29
県民税	23,887,755	22,639,465	21,908,663	22,351,910	22,236,189	23,099,708	24,064,042	24,030,272	23,383,843	24,326,148
└─個人	19,919,660	19,415,511	18,469,548	18,442,789	19,054,569	19,069,069	19,207,164	19,484,150	19,947,420	20,290,785
└─法人	2,793,120	2,233,568	2,337,234	2,713,093	2,254,557	2,378,655	2,941,692	2,756,612	2,356,356	2,321,937
└─子	888,154	738,847	801,039	891,681	640,211	440,824	436,736	504,232	438,463	491,569
└─当	185,256	169,816	223,139	239,866	226,807	505,997	971,181	692,912	403,772	574,095
└─譲	101,565	81,723	77,703	64,481	60,045	705,163	507,269	592,366	237,832	647,762
└─所得	13,862,710	9,377,911	7,078,953	7,668,957	6,920,704	8,113,310	10,040,066	11,659,683	13,768,474	12,932,875
事業税	752,434	690,504	624,425	654,274	631,499	640,495	699,658	767,120	819,596	820,450
└─個人	13,110,276	8,687,407	6,454,528	7,014,683	6,289,205	7,472,815	9,340,408	10,892,563	12,948,878	12,112,425
└─法人	6,899,178	6,571,887	7,228,331	6,732,574	6,572,783	6,432,257	7,294,636	12,236,786	12,420,483	11,885,646
地方消費税	1,579,050	1,384,875	1,395,660	1,232,519	1,032,914	1,120,926	1,129,326	1,162,759	1,309,654	1,168,847
不動産取得税	1,540,438	1,470,581	1,501,867	1,709,036	1,679,347	1,006,495	906,440	889,075	868,684	824,191
県たばこ税	283,850	284,344	276,129	265,082	256,299	256,371	247,405	249,404	245,676	238,877
ゴルフ場利用税		1,108,300	942,642	771,091	958,212	823,141	355,213	588,139	645,302	865,276
自動車取得税		4,584,301	5,299,224	5,013,763	5,022,836	5,025,394	4,947,613	4,786,106	4,744,141	4,753,530
軽油引取税	8,745,826	8,561,579	8,311,886	8,217,394	8,109,380	8,015,525	7,888,596	7,796,097	7,739,998	7,781,909
自動車税	7,757	7,774	7,662	7,481	7,090	6,702	6,428	6,522	6,692	6,849
鋳区税	56,806,564	55,991,017	53,951,017	53,969,807	52,795,754	53,899,829	56,879,765	63,404,843	65,132,947	64,784,148
普通税小計	1,607,179									
自動車取得税	4,948,042									
軽油引取税	58,839	58,467	55,491	53,982	52,185	48,815	46,007	26,638	23,667	22,552
狩猟税	6,614,060	58,467	55,491	53,982	52,185	48,815	46,007	26,638	23,667	22,552
目的税小計	469	546,741	95	43						
旧法による税	63,421,093	56,596,225	54,006,603	54,023,832	52,847,939	53,948,644	56,925,772	63,431,481	65,156,614	64,806,700
合計										

○消費税率引上げ分の地方消費税収入の使途

- ・平成 29 年度に、本県の社会保障施策に要した経費は、総額で約 560 億円（一般財源：約 507 億円）  
（平成 28 年度総額は約 558 億円（一般財源：約 509 億円））
- ・平成 29 年度において、社会保障施策に要した経費に充当すべき本県の引上げ分の地方消費税収入は約 55.6 億円（平成 28 年度は約 53.1 億円）

※引上げ分の地方消費税収入については、地方税法の規定により機械的に算出した（地方消費税の清算金分を含む）額。また、その全額を社会保障施策に要する経費の増分に充当。

※具体的には、消費税率・地方消費税引上げに伴って制度的に拡充された「社会保障の充実」分に優先的に充当した上で、残額の全額を「その他社会保障施策」に要する経費に充当

「社会保障の充実」	54.9 億円		
子ども・子育て支援の充実	4,009 百万円		
子ども・子育て支援新制度の実施 （私立の認定子ども園・幼稚園・保育所への運営費支援等）		2,884 百万円	
子ども・子育て関連施策の充実（知的障害児施設等の管理運営費）		839 百万円	
社会的養護の充実（児童措置委託料（児童施設・障害児施設等））		286 百万円	等
医療・介護の充実	1,478 百万円		
医療・介護保険制度の改革（国民健康保険等の低所得者保険料軽減措置の拡充等）		824 百万円	
医療・介護サービスの提供体制改革（地域医療介護総合確保基金）		654 百万円	等
「その他社会保障施策」	0.7 億円	（自然増の大きいもの）	
後期高齢者医療給付事業費（充実分を除く）		33 百万円	
障害者自立支援給付費負担金		19 百万円	
国民健康保険事業費（充実分を除く）		15 百万円	
障害者自立支援医療費負担金		3 百万円	等



(3) 特別会計決算の状況(企業会計を除く。)  
第5表 特別会計決算額

会計名	予算額 (A)	決算額			差引き (B)-(C)=(D)	予算額に対する決算額の割合 (単位:千円、%)	
		歳入 (B)	歳出 (C)	歳入 (B) / (A) × 100		歳出 (C) / (A) × 100	
収入証紙等管理	2,542,734	2,370,060	2,327,352	42,708	93.2	91.5	
給与等集中管理	100,034,000	99,746,406	99,746,406		99.7	99.7	
旅費集中管理	1,630,998	1,259,669	1,259,669		77.2	77.2	
用品等調達	986,724	926,544	923,169	3,375	93.9	93.6	
会計事務集中管理	3,918,124	3,812,939	3,812,939		97.3	97.3	
県債管理	115,250,254	115,250,216	115,250,216		100.0	100.0	
土地取得事業	2,091,033	2,336,097	2,086,902	249,195	111.7	99.8	
災害救助基金	86,158	25,920	25,920		30.1	30.1	
母子寡婦福祉資金	157,430	206,727	152,622	54,105	131.3	96.9	
中小企業近代化資金助成事業	17,044,351	17,095,274	17,034,092	61,182	100.3	99.9	
流通団地及び工業団地造成事業	2,284,707	1,880,264	1,872,619	7,645	82.3	82.0	
農業改良資金助成事業	74,340	224,932	72,518	152,414	302.6	97.5	
県営林事業	244,567	264,475	239,332	25,143	108.1	97.9	
林業・木材産業改善資金助成事業	1,605,683	1,731,310	1,504,808	226,502	107.8	93.7	
沿岸漁業改善資金助成事業	16,391	563,368	15,299	548,069	3,437.1	93.3	
流域下水水道事業	3,333,871	2,626,781	2,489,334	137,447	78.8	74.7	
港湾整備事業	745,023	740,832	704,765	36,067	99.4	94.6	
高等学校等奨学金	271,427	1,143,453	269,041	874,412	421.3	99.1	
計	252,317,815	252,205,267	249,787,003	2,418,264	100.0	99.0	

注 予算額は、平成28年度からの繰越額等を含めたものです。

## 2 平成30年度予算の概要

平成30年度の当初予算規模は、一般会計4,508億8,525万6千円、特別会計2,951億9,653万9千円及び企業会計190億7,195万1千円であり、単純合計で7,651億5,374万6千円となりましたが、6月補正予算において、一般会計5億1,386万3千円及び特別会計5,694万1千円を、8月専決予算において、一般会計2億5,807万4千円を、9月補正予算において、一般会計280億6,386万8千円、特別会計7億1,468万4千円及び企業会計1億8,974万6千円を計上しました。

その結果、平成30年度10月末現在の予算規模は、

一般会計	4,797億2,106万1千円
特別会計	2,959億6,816万4千円
企業会計	192億6,169万7千円

となり、単純合計で7,949億5,092万2千円となりました。

### (1) 予算の総額

#### ○ 一般会計

補正額	285億7,773万1千円
専決額	2億5,807万4千円
当初予算額	4,508億8,525万6千円
累計	4,797億2,106万1千円
平成29年度10月末現計比	135億1,055万7千円増 (2.9%増)

#### ○ 特別会計

補正額	7億7,162万5千円
当初予算額	2,951億9,653万9千円
累計	2,959億6,816万4千円
平成29年度10月末現計比	474億1,568万5千円増 (19.1%増)

#### ○ 企業会計

補正額	1億8,974万6千円
当初予算額	190億7,195万1千円
累計	192億6,169万7千円
平成29年度10月末現計比	570万8千円減 (0.03%減)

#### ○ 単純合計

補正額	295億3,910万2千円
専決額	2億5,807万4千円
当初予算額	7,651億5,374万6千円
累計	7,949億5,092万2千円
平成29年度10月末現計比	609億2,053万4千円増 (8.3%増)

## (2) 一般会計

## ア 款別予算の概要

(歳入)

(単位 千円、%)

款別	平成30年度予算					平成29年度 最終予算(B)	比較	
	当初	6月補正	8月専決	9月補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
1 県 税	65,929,509				65,929,509	64,720,595	1,208,914	101.9
2 地方消費税清算金	26,956,566				26,956,566	26,844,662	111,904	100.4
3 地方譲与税	13,215,000				13,215,000	12,422,834	792,166	106.4
4 地方特例交付金	205,000				205,000	185,688	19,312	110.4
5 地方交付税	169,074,000			541,113	169,615,113	171,935,426	△ 2,320,313	98.7
6 交通安全対策特別交付金	231,000				231,000	203,505	27,495	113.5
7 分担金及び負担金	2,796,087	16,795		144,216	2,957,098	3,532,066	△ 574,968	83.7
8 使用料及び手数料	5,343,157				5,343,157	5,351,433	△ 8,276	99.8
9 国庫支出金	62,505,727	227,061	211,311	14,682,833	77,626,932	68,316,563	9,310,369	113.6
10 財産収入	1,128,155				1,128,155	947,435	180,720	119.1
11 寄附金	7,507			17,481	24,988	48,700	△ 23,712	51.3
12 繰入金	22,621,722	170,007	46,763	1,186,448	24,024,940	21,415,908	2,609,032	112.2
13 繰越金	10			1,003,374	1,003,384	484,460	518,924	207.1
14 諸収入	11,113,816			51,003	11,164,819	15,866,220	△ 4,701,401	70.4
15 県債	69,758,000	100,000		10,437,400	80,295,400	73,496,200	6,799,200	109.3
計	450,885,256	513,863	258,074	28,063,868	479,721,061	465,771,695	13,949,366	103.0

(歳出)

(単位 千円、%)

款別	平成30年度予算					平成29年度 最終予算(B)	比較	
	当初	6月補正	8月専決	9月補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
1 議会費	1,028,012				1,028,012	1,007,097	20,915	102.1
2 総務費	13,046,294				13,046,294	11,679,381	1,366,913	111.7
3 危機管理費	2,980,800			3,750	2,984,550	2,909,253	75,297	102.6
4 健康福祉費	75,132,425			137,410	75,269,835	72,541,619	2,728,216	103.8
5 文化生活費	4,044,823			182	4,045,005	5,897,951	△ 1,852,946	68.6
6 産業振興推進費	5,185,263	2,799	46,763	70,557	5,305,382	4,824,389	480,993	110.0
7 商工労働費	7,145,977			43,681	7,189,658	7,850,443	△ 660,785	91.6
8 観光振興費	3,062,859	190,188	211,311	278,141	3,742,499	3,925,823	△ 183,324	95.3
9 農業振興費	13,489,371	29,689		1,219,590	14,738,650	14,001,748	736,902	105.3
10 林業振興環境費	13,678,329			2,207,400	15,885,729	13,439,683	2,446,046	118.2
11 水産振興費	4,643,611			103,087	4,746,698	4,409,259	337,439	107.7
12 土木費	64,818,717	291,187		7,345,470	72,455,374	81,122,828	△ 8,667,454	89.3
13 教育費	103,035,404			109,661	103,145,065	105,003,189	△ 1,858,124	98.2
14 警察費	21,596,938				21,596,938	21,353,871	243,067	101.1
15 災害復旧費	7,195,577			16,544,939	23,740,516	3,511,254	20,229,262	676.1
16 公債費	67,870,598				67,870,598	72,843,254	△ 4,972,656	93.2
17 諸支出金	42,860,258				42,860,258	39,380,653	3,479,605	108.8
18 予備費	70,000				70,000	70,000	0	100.0
計	450,885,256	513,863	258,074	28,063,868	479,721,061	465,771,695	13,949,366	103.0

イ 性質別予算の状況  
(歳入)

(単位 千円、%)

区分	平成30年度予算					平成29年度 最終予算(B)	比較	
	当初	6月補正	8月専決	9月補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
1 特定財源	142,015,568	343,856	211,311	25,359,953	167,930,688	153,296,115	14,634,573	109.5
国庫支出金	62,505,727	227,061	211,311	14,682,833	77,626,932	68,316,563	9,310,369	113.6
県債	50,467,000	100,000		10,437,400	61,004,400	53,309,000	7,695,400	114.4
その他	29,042,841	16,795		239,720	29,299,356	31,670,552	△ 2,371,196	92.5
2 一般財源	308,869,688	170,007	46,763	2,703,915	311,790,373	312,475,580	△ 685,207	99.8
県税	65,929,509				65,929,509	64,720,595	1,208,914	101.9
地方消費税清算金	26,956,566				26,956,566	26,844,662	111,904	100.4
地方譲与税	13,215,000				13,215,000	12,422,834	792,166	106.4
地方特例交付金	205,000				205,000	185,688	19,312	110.4
地方交付税	169,074,000			541,113	169,615,113	171,935,426	△ 2,320,313	98.7
臨時財政対策債	19,291,000				19,291,000	20,187,200	△ 896,200	95.6
その他	14,198,613	170,007	46,763	2,162,802	16,578,185	16,179,175	399,010	102.5
総計(1+2)	450,885,256	513,863	258,074	28,063,868	479,721,061	465,771,695	13,949,366	103.0

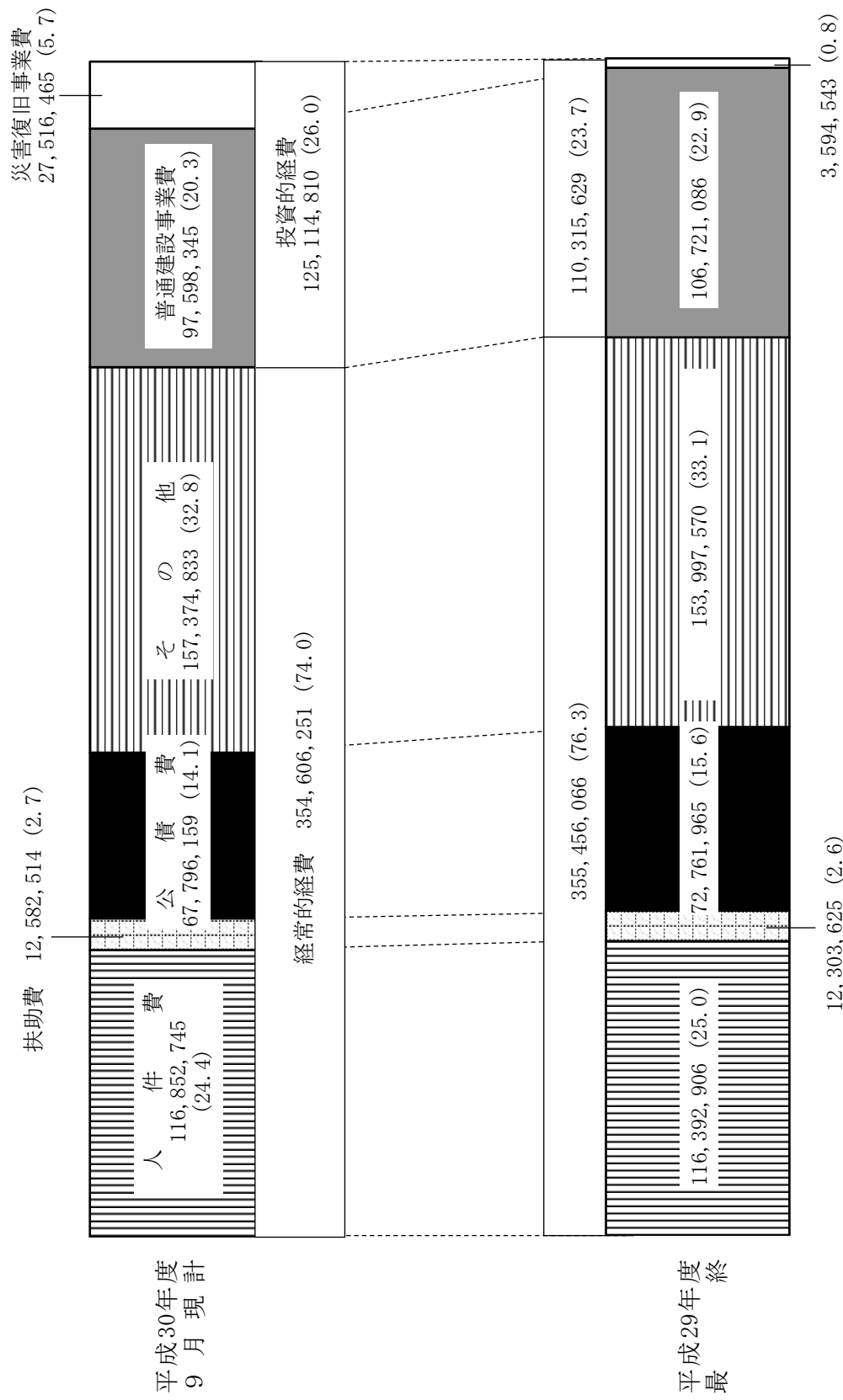
(歳出)

(単位 千円、%)

区分	平成30年度予算					平成29年度 最終予算(B)	比較	
	当初	6月補正	8月専決	9月補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
1 経常的経費	353,149,735	167,486	211,311	1,077,719	354,606,251	355,456,066	△ 849,815	99.8
人件費	116,852,745				116,852,745	116,392,906	459,839	100.4
扶助費	12,582,514				12,582,514	12,303,625	278,889	102.3
公債費	67,796,159				67,796,159	72,761,965	△ 4,965,806	93.2
その他	155,918,317	167,486	211,311	1,077,719	157,374,833	153,997,570	3,377,263	102.2
2 投資的経費	97,735,521	346,377	46,763	26,986,149	125,114,810	110,315,629	14,799,181	113.4
普通建設事業費	90,579,979	346,377	46,763	6,625,226	97,598,345	106,721,086	△ 9,122,741	91.5
補助事業費	57,818,413	258,381		5,292,415	63,369,209	74,297,688	△ 10,928,479	85.3
単独事業費	32,761,566	87,996	46,763	1,332,811	34,229,136	32,423,398	1,805,738	105.6
災害復旧事業費	7,155,542			20,360,923	27,516,465	3,594,543	23,921,922	765.5
総計(1+2)	450,885,256	513,863	258,074	28,063,868	479,721,061	465,771,695	13,949,366	103.0

○ 性質別予算の構成図

(単位 千円、%)



## (3) 特別会計（企業会計を除く。）

(単位 千円、%)

会計名	平成30年度予算				平成29年度 最終予算(B)	比較	
	当初	6月補正	9月補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
収入証紙等管理	2,502,532			2,502,532	2,542,734	△ 40,202	98.4
給与等集中管理	99,491,000			99,491,000	100,034,000	△ 543,000	99.5
旅費集中管理	1,565,605			1,565,605	1,630,998	△ 65,393	96.0
用品等調達	1,305,734			1,305,734	986,724	319,010	132.3
会計事務集中管理	4,174,342			4,174,342	3,918,124	256,218	106.5
県債管理	94,085,250			94,085,250	115,250,254	△ 21,165,004	81.6
土地取得事業	2,843,346			2,843,346	2,091,033	752,313	136.0
国民健康保険事業	79,397,692			79,397,692	—	79,397,692	—
災害救助基金	96,066			96,066	86,158	9,908	111.5
母子父子寡婦福祉資金	139,172			139,172	157,430	△ 18,258	88.4
中小企業近代化資金助成事業	2,351,323	5,685		2,357,008	17,044,351	△ 14,687,343	13.8
流通団地及び工業団地造成事業	1,042,299		714,684	1,756,983	906,890	850,093	193.7
農業改良資金助成事業	68,161			68,161	74,340	△ 6,179	91.7
県営林事業	282,541			282,541	244,567	37,974	115.5
林業・木材産業改善資金助成事業	1,505,675			1,505,675	1,605,683	△ 100,008	93.8
沿岸漁業改善資金助成事業	194,619			194,619	16,391	178,228	1,187.4
流域下水道事業	3,017,366	51,256		3,068,622	2,279,760	788,862	134.6
港湾整備事業	814,827			814,827	711,957	102,870	114.4
高等学校等奨学金	318,989			318,989	271,427	47,562	117.5
計	295,196,539	56,941	714,684	295,968,164	249,852,821	46,115,343	118.5

## (4) 企業会計

(単位 千円、%)

会計名	平成30年度予算				平成29年度 最終予算(B)	比較	
	当初	6月補正	9月補正	計(A)		(A)-(B)	(A)÷(B)
電気事業	1,777,333		189,746	1,967,079	1,915,099	51,980	102.7
工業用水道事業	298,695			298,695	333,678	△ 34,983	89.5
病院事業	16,995,923			16,995,923	16,674,430	321,493	101.9
計	19,071,951	0	189,746	19,261,697	18,923,207	338,490	101.8

### 3 県債及び一時借入金の状況

#### (1) 県債

平成29年度末現在の一般会計と特別会計との現在高は、871,938,489千円で、平成28年度末と比べ、6,329,370千円、0.7パーセント増加しています。

#### ○目的別現在高

平成29年度末における現在高は、次の表のとおりです。

(単位 千円)

区分	27年度末現在高	28年度末現在高 (A)	29年度末現在高		平成29年度対 平成28年度増減額 (B)－(A)
			現在高(B)	割合	
<b>1 普通債</b>	<b>431,952,249</b>	<b>434,430,207</b>	<b>443,328,671</b>	<b>51.8</b>	8,898,464
(1) 土木	325,114,560	321,528,031	321,465,240	( 37.5 )	△ 62,791
(2) 農林水産	68,246,911	63,995,217	61,286,039	( 7.2 )	△ 2,709,178
(3) 教育	14,299,212	21,063,164	29,554,396	( 3.5 )	8,491,232
(4) 公営住宅	2,370,901	2,227,240	2,626,629	( 0.3 )	399,389
(5) 警察消防	8,319,335	10,217,758	11,074,322	( 1.3 )	856,564
(6) 庁舎	4,248,785	4,039,532	3,866,494	( 0.5 )	△ 173,038
(7) 商工	552,511	689,353	1,620,148	( 0.2 )	930,795
(8) 総務	4,578,463	4,481,539	4,294,849	( 0.5 )	△ 186,690
(9) 衛生	132,415	128,015	123,615	( 0.0 )	△ 4,400
(10) 民生	3,781,353	5,772,679	7,149,232	( 0.8 )	1,376,553
(11) 労働	307,803	287,679	267,707	( 0.0 )	△ 19,972
<b>2 災害復旧債</b>	<b>8,065,883</b>	<b>8,521,983</b>	<b>8,704,260</b>	<b>1.0</b>	182,277
(1) 土木	6,804,899	7,252,967	7,443,364	( 0.9 )	190,397
(2) 農林水産	1,046,384	1,048,416	1,040,852	( 0.1 )	△ 7,564
(3) 教育	146,000	152,000	155,000	( 0.0 )	3,000
(4) 総務	15,600	15,600	15,600	( 0.0 )	
(5) 警察	53,000	53,000	49,444	( 0.0 )	△ 3,556
<b>3 特別地方債</b>	<b>8,443</b>	<b>5,631</b>	<b>2,819</b>	<b>0.0</b>	△ 2,812
<b>4 住民税等減税補てん債</b>	<b>1,539,404</b>	<b>1,514,290</b>	<b>1,302,376</b>	<b>0.2</b>	△ 211,914
<b>5 臨時税収補てん債</b>	<b>394,646</b>	<b>199,286</b>			△ 199,286
<b>6 特定資金債</b>	<b>2,818</b>	<b>2,042</b>			△ 2,042
<b>7 臨時財政対策債</b>	<b>357,296,111</b>	<b>359,750,286</b>	<b>357,814,267</b>	<b>41.8</b>	△ 1,936,019
<b>8 借換債</b>	<b>13,520,000</b>	<b>12,438,100</b>	<b>11,356,200</b>	<b>1.3</b>	△ 1,081,900
<b>9 退職手当債</b>	<b>28,719,146</b>	<b>33,013,158</b>	<b>33,929,844</b>	<b>4.0</b>	916,686
<b>計 (一般会計)</b>	<b>841,498,700</b>	<b>849,874,983</b>	<b>856,438,437</b>	<b>100.0</b>	6,563,454
公共用地先行取得債	142,280	71,160			△ 71,160
中小企業近代化資金助成事業債	13,051,753	12,967,032	12,912,734	83.3	△ 54,298
就農支援資金助成事業債	268,439	241,258	209,663	1.4	△ 31,595
公有林整備事業債	2,155,311	2,079,686	2,002,655	12.9	△ 77,031
木材産業等高度化推進資金助成事業債	375,000	375,000	375,000	2.4	
<b>計 (特別会計)</b>	<b>15,992,783</b>	<b>15,734,136</b>	<b>15,500,052</b>	<b>100.0</b>	△ 234,084
<b>合計</b>	<b>857,491,483</b>	<b>865,609,119</b>	<b>871,938,489</b>		6,329,370

#### ○参考

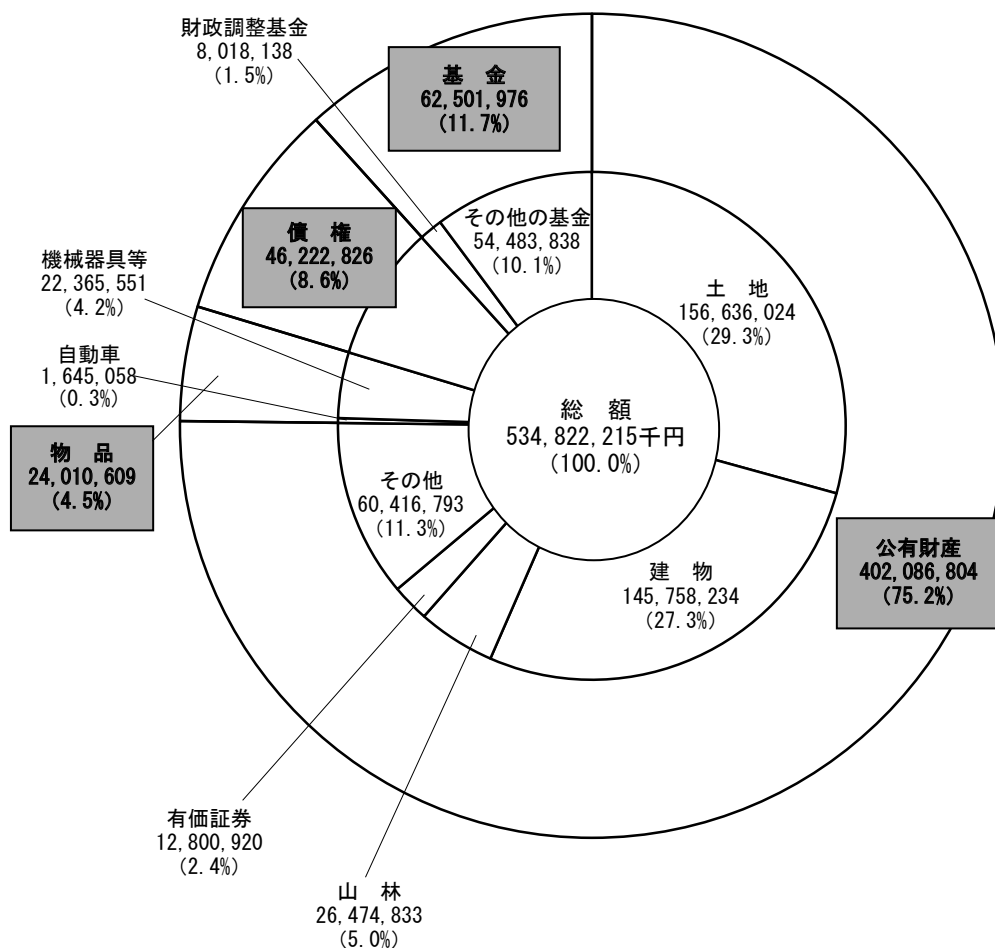
区分	27年度末現在高	28年度末現在高	29年度末現在高
<b>準公営企業債</b>			
(港湾整備事業特別会計)	3,665,219	3,391,190	2,998,365
(流域下水道事業特別会計)	2,160,130	2,022,152	2,113,257
(流通団地及び工業団地造成事業特別会計)	1,418,000	1,010,120	1,633,240

#### (2) 一時借入金

予算執行に当たって、歳計現金に不足を来す場合に借入れを行う一時借入金の最高限度額は、900億円となっています。

#### 4 県有財産の現況

県有財産は、平成30年9月30日現在で、534,822,215千円となり、平成30年3月31日現在と比較して3,696,754千円増加しました。



県有財産の総括表

(単位：千円、%)

財産の種類	金額	構成比
公有財産	402,086,804	75.2
物品	24,010,609	4.5
債権	46,222,826	8.6
基金	62,501,976	11.7
合計	534,822,215	100.0



5 公営企業業務状況及び決算状況

(1) 平成30年度前期の業務状況

ア 事業の概況

(ア) 電気事業

平成30年4月1日から平成30年9月30日までの平成30年度前期の水力発電の供給電力量は、104,426,836キロワット時で、前年同期に対し108.3パーセント、供給計画量に対し95.8パーセントとなりました。また、風力発電の供給電力量は、1,888,683キロワット時で、前年同期に対し141.0パーセント、供給計画量に対し147.0パーセントとなりました。

(イ) 工業用水道事業

平成30年度前期の鏡川工業用水道の給水量は、4,834,743立方メートルで、前年同期に対し97.4パーセント、給水予定量に対し102.1パーセントとなりました。また、香南工業用水道の給水量は、171,288立方メートルで、前年度と同じく、給水予定量に対し100.0パーセントとなりました。

(ウ) 病院事業

平成30年度前期の病院利用状況は、入院患者数82,069人、稼働病床利用率は79.0パーセントで、前年同期に比べて2,255人の減となり、外来患者数は115,429人で1,222人の減となりました。

イ 経理の状況

(単位 円、%)

区分	収入			支出		
	年間予定額	前期収入額	比率	年間予定額	前期支出額	比率
電気事業	1,987,206,000	1,203,320,064	60.6	2,187,817,000	1,227,616,704	56.1
工業用水道事業	181,894,000	92,107,132	50.6	191,158,000	88,025,059	46.0
病院事業	15,874,354,000	8,426,859,356	53.1	17,156,493,000	7,679,294,722	44.8

(2) 平成29年度の決算状況

ア 総括表

(単位 円)

区分	収入(A)	支出(B)	差引き(A)-(B)
電気事業	1,545,707,724	1,335,785,257	209,922,467
工業用水道事業	276,247,337	246,013,081	30,234,256
病院事業	13,925,502,165	14,096,299,106	△170,796,941

イ 事業の概況

(ア) 電気事業

平成29年度の水力発電の供給電力量は、164,889,881キロワット時で、供給計画量168,755,000キロワット時に対し97.7パーセントとなりました。また、風力発電の供給電力量は、3,522,014キロワット時となりました。収支については、総収入額1,545,707,724円に対し、総支出額1,335,785,257円で、差引き209,922,467円の純利益となりました。

なお、未処分利益剰余金については、減債積立金などへの積立てや、資本金への組入れを行う予定です。

(イ) 工業用水道事業

平成29年度の鏡川工業用水道の給水量は、9,536,697立方メートルで、給水予定量9,408,240立方メートルに対し101.4パーセントとなりました。また、香南工業用水道の給水量は、給水予定量と同量の341,640立方メートルで、1日当たりの給水実績量936立方メートルは、未稼働部分も含めた計画給水能力8,000立方メートルに対し11.7パーセントとなりました。収支については、総収入額276,247,337円に対し、総支出額246,013,081円で、差引き30,234,256円の純利益となりました。

なお、未処分利益剰余金については、減債積立金などへの積立てや、資本金への組入れを行う予定です。

(ウ) 病院事業

平成29年度決算は、総収入額13,925,502,165円に対し、総支出額14,096,299,106円で、差引き170,796,941円の純損失となりました。

なお、欠損金の処理については、全額を翌年度に繰り越すこととし、繰越欠損金の合計は、11,930,218,765円となりました。

## 6 財政健全化に関する指標

平成 29 年度決算に基づき算定しました健全化判断比率及び資金不足比率は、次のとおりです。

### (1) 健全化判断比率

いずれの指標も早期健全化基準を下回っています。

(単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (3.75)	— (8.75)	10.3 (25.0)	171.0 (400.0)

- 備考 1 実質赤字比率及び連結実質赤字比率がないため、「—」としました。  
2 括弧内は、早期健全化基準です。

### (2) 資金不足比率

いずれの会計も資金不足は生じていません。

会 計 名	資金不足比率	経営健全化基準
高知県流通団地及び工業団地造成事業特別会計	—	20%
高知県流域下水道事業特別会計	—	
高知県港湾整備事業特別会計	—	
高知県電気事業会計	—	
高知県工業用水道事業会計	—	
高知県病院事業会計	—	

- 備考 1 資金不足比率がないため、「—」としました。  
2 経営健全化基準は、会計ごとに適用します。

## む す び

以上簡単ですが、財政状況について説明しました。

本年度の予算は、限られた財源のもとで厳しい選別を経て計上されたものですので、これが期待された効果を発揮し、県民の皆様の満足度の向上に結びつけていくことができますよう、予算の的確かつ円滑な執行に全力を傾けて取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。